

KIKAN TIMES

～きかんたいむず～

だいごう
第3号

いいづかし かまし けいせんまち
飯塚市・嘉麻市・桂川町
しょうしゃ
障がい者
きかんそうだんしえん
基幹相談支援センター

じゅうしょ いづかしただくま いづかしやくしよほなみちようしゃ かし
住所 飯塚市忠隈523 飯塚市役所穂波庁舎3階
TEL 0948-43-4006
FAX 0948-43-4021
HP <http://iikk-kan.jp/>
e-mail soudan@iikk-kan.jp



障がい者自立支援ネットワーク

ざいたく いりよう てき ぶかい そうだん しえん ぶかい ごうどう けんしゅうかい
在宅医療的ケア部会・相談支援部会合同研修会

『大災害から生き延びるために』

平成31年4月26日、飯塚市防災危機管理官の吉田秀紀氏を講師に迎え、障がい福祉関係者に対する防災研修会を開催しました。

昨年の平成30年7月の西日本豪雨が記憶に新しく、今までに経験したことの無い雨量や携帯電話のエリアメールが次々と入ってくる中で、一人一人の行動すべき対応が非常に混乱していたことと思います。そのような中で不安を強く訴える当事者の方々からの連絡もあり、私たち相談支援専門員としての役割を今一度考えなければならぬ必要性を感じていました。講演内容は、飯塚市の災害特性やハザードマップの説明など、災害に対しての心構えを考える機会となりました。

今年も自然災害が数多く発生している事態です。災害はいつ・どこで発生するかわかりません。万が一に備えて日頃から「自分の命は自分で守る（自助）」「自分たちの地域は自分で守る（共助）」により、災害時には被害を最小限に防ぐことが出来るそうです。自助・共助、そして公助としての備えをしっかりと行うために、私たちは地域や各関係機関との連携を日頃から図っておかなければならないと感じました。



飯塚市では、災害に関する基本的な情報を提供し、事前の備えとして役立てていただくことを目的として、冊子『いづか防災』を作成しています。

災害の備えとして、飯塚市の皆さまはぜひ一度、ご覧ください。飯塚市役所ホームページからダウンロードもできます。



飯塚圏域障がい者地域自立支援ネットワーク(自立支援協議会)活動報告

相談支援部会



令和元年度、下記の日程と内容で部会を開催しました。

第1回『行政説明／今年度の取り組みについて』(平成31年4月19日)

昨年度の報酬改定やモニタリング期間の見直し等、改めて行政担当者からの説明を受け、この1年間現場で対応していく中で感じた疑問点や意見を率直に話し合いました。また、今年度の部会目標を「ネットワークの構築に重きをおく」とし、相談支援専門員の横の繋がりを強化していくこととなり、自分達が学びたいことや知りたいこと等を部会の取り組みの中で実現していく予定です。

第2回『サービス事業所意見交換会：施設入所支援事業所』(令和元年6月21日)

当日は、圏域内にある施設入所支援事業所15事業所のうち13事業所から16名、相談支援専門員・行政担当者・基幹センター職員合わせて51名の参加となりました。初めに各事業所が持参したパンフレットを見ながら、取り組みについて話して頂きました。後半の意見交換では、お互いの役割に関する現場ならではの会話が交わされていました。初めての取り組みでしたが、「もっと意見交換したかった」「こういう場を今後も作ってほしい」という感想もあり、今後の活動に活かしていきたいと思えます。

第3回『社会福祉協議会について』(令和元年8月16日)

相談支援業務において既存のサービスでは対応困難な状況に遭遇した時、私たち相談支援専門員が様々な社会資源を活用することになります。その社会資源の中でも「社会福祉協議会」は身近で心強い存在でもあり、今回は飯塚市・嘉麻市・桂川町の社会福祉協議会から担当者の方をお招きして、地域の実情に合わせて取り組んでいる事業等についてお話を伺いました。災害時の対応も含め、個々のケースを通して今後も連携していく大切さを学ぶ機会になったと思えます。顔の見える関係作りも社会資源の一つだと感じる事が出来ました。

在宅医療ケア部会

令和元年度は部会を2回(令和元年5月21日、7月22日)開催し、医療・福祉・教育・行政等の各支援分野の垣根を越えて、医療的ケアを必要としている障がい児者とその家族が地域で安心して暮らしていくための取り組みを行いました。また、平成30年度より「研修会企画」「連携ツール開発」「情報管理・災害対策」の3つの柱のもとに取り組みを始めています。

■ 研修会企画部門 (飯塚病院小児等在宅医療推進事業との共催)

医療的ケア児者が安心して利用できる社会資源が増えることを目指し、地域支援にあたる方々が日頃支援を行う中で、困っていることなどが少しでも解決するようなスキルアップ研修を行っています。

◇ 第1回『摂食・嚥下・口腔ケアに関するレクチャー』(令和元年9月13日)

中松耕始氏(飯塚病院歯科口腔外科医師)、伊藤剛氏(新飯塚という歯科クリニック医師)、山本晋也氏(北九州市立総合療育医療センター歯科部長)をお招きし、事例を交えた講演やすぐに取り入れられそうな情報をご紹介いただきました。

■ 連携ツール開発部門

医療機関から地域へ移行する流れの中で、医療機関と福祉事業所が医療情報などの共有ができ、多職種間の連携や適切なリスク管理に繋がるツールとして、『サポートファイル』の作成を目指しています。



情報管理・災害対策部門

当事者ご家族との検討を重ね、災害時に生きる『災害時個別避難計画書』を完成しました。昨年水害に見舞われ、被害に遭う前に備えができるように地域での活用を目指しています。『災害時個別避難計画書』についてはすでに活用を始めています。シートについては、障がい者基幹相談支援センターまでお問い合わせください。



医療的ケアを必要とする方の地域支援に関する意見交換会

在宅医療ケア部会では、これまでに取り組んだ内容を意見交換会で地域の皆さまにご報告をし、さらにいただいたご意見を部会の取り組みに反映しています。

令和元年6月15日、当事者やご家族にもご参加いただき、第3回意見交換会を開催しました。グループワークでは貴重なご意見をお聞きしました。特に『サポートファイル』や『災害時個別避難計画書』は活用してみたいとの多くの声を当事者やご家族、支援機関からも寄せられており、今後さらに検討を重ねて実用化を目指します。



災害時個別避難計画書

災害対策チーム支援会議の様子

A detailed form titled '〇〇〇〇さんの個別避難計画' (Individual Disaster Evacuation Plan for Mr. OOOO). It includes sections for '自宅にいる時' (When at home) and '外出先にいる時' (When out of home), with various checkboxes and fields for emergency contacts, evacuation routes, and other details.

就労支援分野

直轄地区・飯塚地区 障がい者基幹相談支援センター合同企画

「卒業に向けた進路支援について」

今回、初めての試みとして、直轄地区・飯塚地区の特別支援学校や高等学校の教職員の皆さまを対象に、直轄地区・飯塚地区の障がい者就業・生活支援センターと合同して、令和元年8月22日に意見交換会を開催しました。また、学校によっては田川地区からの通学生もいるため、田川地区の委託相談支援事業所と障がい者就業・生活支援センターの皆さまにも呼びかけを行いました。



全体説明として、①福祉サービスの説明、②障がい者就業・生活支援センターの役割、③直轄地区・飯塚地区の暫定アセスメントの説明をした後はグループワークを実施し、それぞれのグループで意見交換した内容を発表していただきました。先生方より、アセスメントの必要性や赴任したばかりで相談できる場所と繋がれて良かったなどの感想を聞ける機会となりました。改めていろいろな話が出る関係性を築くことの大切さを実感した意見交換会でした。

飯塚圏域障がい者虐待防止センター 活動報告

センターでは、障がい者の「虐待防止」「権利擁護」に関して、施設や障がい児者事業所、学校、研修会などに
 出向いてお話をさせていただいております。週末や夜間などの日時や場所、内容などはご相談に応じます。
 無料で引き受けておりますので、微力ながら各法人の虐待防止委員会などにおける勉強会や研修会で活用
 していただけたら幸いです。



「虐待かな?」と思ったら・・・

相談だけでもOK! 匿名OK! 秘密は守ります!

飯塚市役所	嘉麻市役所	桂川町役場
社会・障がい者福祉課 障がい者自立支援係	社会福祉課 障がい者福祉係	健康福祉課福祉係 (総合福祉センター)
電話 0948-22-5500 (内線1157)	電話 0948-53-1106	電話 0948-65-0001
FAX 0948-21-6356	FAX 0948-53-1149	FAX 0948-65-0078
電話は土・日・祝・夜間は宿直対応 FAXは平日8時半から17時まで受付	電話は土・日・祝・夜間は宿直対応 FAXは平日8時半から17時まで受付	電話は土・日・祝・夜間は宿直対応 FAXは平日8時半から17時まで受付



飯塚圏域障がい者虐待防止センター

24時間・365日
相談 受付

電話 0948-43-9977

FAX 0948-43-9974

メール gyakutai.sos.@ezweb.ne.jp

センターでは公式サイトにて、地域自立支援ネットワーク（自立支援協議会）の活動内容や様々な研修のご案内、飯塚圏域の事業所案内など、最新情報を公開しています。ぜひご覧ください。

飯塚・嘉麻・桂川基幹

検索

<http://iikk-kikan.jp/>

編集後記

元号が「平成」から「令和」になり、新しい時代が始まりました。どのような時代になるのか…何となく未来に期待をしてドキドキしています。センター職員一同『誰もが住みやすい地域を目指して』、新たな時代も皆さまの未来や希望に携わり、一緒に歩んでいければと思っております。

